



第718回例会 2006年 5月 10日(水)

SAKAI NAKA ROTARY CLUB

中友

〈堺中ロータリークラブ〉

創立 1991.4.9

例会日 毎週水曜日 午後6時30分

例会場 〒599-8237 大阪府堺市深井水池町3238 ガバナー(第2640地区) 平尾寧章
ウエディングカーニバル サンパレス内 会 長 池田幸二

事務局 〒599-8237 堺市深井水池町3254 フランシーズ301号 幹事 橋本宗夫

TEL 072(279)9074 FAX 072(279)9094 クラブ会報委員長 大曲一

E-mail sakainak@d2.dion.ne.jp クラブ会報副委員長 白濱章

E-mail info@sakainakarc.org

URL <http://www.sakainakarc.org>

姉妹 台中西屯ロータリークラブ(台湾)平成 5年5月締結

クラブ 耽羅ロータリークラブ (韓国)平成18年3月締結

友好 名瀬中央ロータリークラブ(奄美)平成 7年4月締結



カール・ヴィルヘルム・ステンハマー
2005~2006年国際RI会長

2005~2006年度 No.41

本日の例会

会員卓話「私と堺中ロータリークラブの15年を語る」
槌屋 茂康 会員

外来卓話 富士技研(株)代表取締役 榎本 信之様

次回の予告 5月21日(日)
歴史古道を歩こう例会

2005-2006年度 地区テーマ
例会を充実し、出席率の向上を

2005-2006年度 クラブテーマ
15年の歩みを大いに語り、
ロータリーライフを楽しみましょう

- 4つのテスト — 言行はこれに照らしてから —
1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか

私と堺中RC 15年を語る



〈前号よりつづき〉

年明けて忘れもしないのが、1月17日の阪神大震災です。堺でも海岸地帯ではかなりの被害があったと聞いておりますが、人間は自分さえ何ともなければ案外無関心ですが、少なくともロータリアンとして何かしなければいけないと焦りました。早速18日の例会、緊急理事会では、救援補給路がズタズタに切られ、今は無闇に被災地に乗り込むべきでないという判断から、一先ず義援金を送ろうとの結論でしたが、その時の社会奉仕委員長、植屋さんがいち早く個人的に食料品、水、日用品医薬品などを軽トラで被災地に届けたそうです。その5日後23日私と奥田幹事と植屋さんの3人で堺市長室に赴き、畑中助役さんに義援金40万円を届けたことを思い出します。2月のロータリー月間には大丸バスタガバナーを招いてクラブ奉仕についての卓話。そして街頭募金。3月には芦屋川RCで「阪神大震災復興特別委員長」の田中視朗様をお招きして、2680地区「世界社会奉仕委員長」時代の卓話して頂いた後、堺中RC及び姉妹クラブの台中西屯RCの義援金合わせて200万円を「震災復興基金」と委託して、クラブとして何か今回の災害援助の手助けが出来たかなと思えました。

そしてその頃オウム真理教の地下鉄サリン事件があって、4月には得本会員さんのお世話で、堺中RCと名瀬中央RCとの友好クラブ締結調印式例会と天野山CCでの合同コンペです。何故か泉ヶ丘RCとの3クラブ合同例会で調印式が行われたのを覚えております。

最後に4月15～16日の地区大会で3年連続会報優秀賞を頂き現会長池田さんの並々ならぬご尽力に感謝しました。（そして確か翌年度の地区大会で、松原会長さん、井上さん、鍵谷さん等のご努力で取材した各会員の会社訪問記がすばらしく、最優秀賞をもらったと記憶しております。）その他この年度は事あるごとによく宴会をして、その上、各委員会毎に酒を酌み交わし

ながら、議論を交わしたものでしたが、やはり皆、若かったし、元気溢れて、ほんとに息づく暇のなかった懐かしい1年間でした。自分の年度のことばかり申してすみません。今までのクラブの奉仕で、私の記憶で思い出される社会奉仕事業では、堀さんが委員長の時、ご苦勞して金岡公園の野球グラウンド西側に桜の木22本を植えて、植樹式典を挙行、「ロータリーの桜並木」の碑を建てたこと。今年も幹の太さは直径15cmにもなり立派に咲き乱れていました。そしてもう1つ、鎌田さんが社会奉仕委員長の時、泉北1号線、深井北町付近の陸橋の横に「ドアしめて ベルトをしめて 気をしめて」と堺中ロータリークラブ記名の標語を毎日通勤の度に見ておりましたが、今回深井交差点の立体化によりペンキが塗り替えられ、消えてしまったのですが、あれは復元して欲しいものです。そして富田さんが社会奉仕委員長の時、エウフォニカ管弦楽団を招いての身障者福祉向上の「すてきな出会いコンサート」でビッグアイの大ホールがほぼ満席になった時の感動は今も忘れません。そして松本さん、岡村さんや多くの委員長が手がけた青少年奉仕の金剛登山とか、岩谷さんの写真コンクール等々、そして本郷さんが汗まみれになって、奉仕とした水賀池付近の清掃作業。どれをとっても思い出深く、とかく平素は優柔不断に見えるわがクラブ員は、何かの奉仕事業のときは、見違えるように一致団結、見事な成果をあげてきたのでした。

そしてこゝしばらく私は体調不良と例会出席免除で欠席し、クラブの現状や将来を語る資格はありませんが、どうか皆さんこれからも絶えず自分の行動が職業倫理に背いていないかを、「四つのテスト」に照らして反省して社会に貢献し、しっかり稼いで家族従業員を養い、もし余剰利益が出たならば、その一部をロータリー事業に醵金して、社会に還元し、ひいては世界平和のために役だて下さい。 以上